

～下田のデキゴト～



4/27 区長さん、おつかれさまでした

市民文化会館において、行政協力委員会議が行われ、昨年度退任した各区の区長さんへの感謝状の贈呈式が行われました。地元の諸問題解決や、市役所とのパイプ役となり、ご尽力いただき、ありがとうございました。



5/11 JLA 認定海水浴場認定証受領式

ライフセーバーが活躍する6つの海水浴場（白浜中央、白浜大浜、外浦、多々戸浜、入田浜、吉佐美大浜）がJLA（日本ライフセービング協会）の認定海水浴場に認定されました。海の安全確保に努めます。



5/15 下田中学校サーフィン部始動

市内4中学校が統合した下田中学校のサーフィン部が多々戸浜海岸で海での活動を開始しました。中学校のサーフィン部は宮崎県宮崎市立青島中学校に次いで、全国2例目で地域を盛り上げていきます。



5/11 稚鮎放流

稲生沢川河川敷にて、天然鮎の遡上回復と豊漁を願う稚鮎の放流が行われました。今年は3年ぶりに稲生沢小学校の2年生が参加し、稲生沢川漁協組合員の方々と一緒に約14,000匹の鮎を稲生沢川に放流しました。



5/12 新庁舎建設事業市民説明会

新庁舎建設基本計画に関する市民説明会で旧稲生沢中学校活用とコンパクトな新築棟とする計画概要やスケジュール等の説明を行いました。要望のあった水害対策や交通弱者への対応の充実を図っていきます。



5/25 寿大学開講式

市民文化会館で高齢者を対象とした1年間の生涯学習講座、寿大学を開講しました。今年度の受講者は73名で、健康の増進や人間性の向上などを目標として学んでいきます。

- 4/29～22日 竹たのしみまくる下田
- 24日 国保運営協議会答申
- 26日 下田中学校ミニ運動会
- 28日 稲梓・朝日・稲生沢小学校運動会

- 5月のできごと**
- 7日 下田をきれいにする日
 - 12日 教育旅行市内受入れ開始
 - 18日 Jアラート試験放送
 - 19日 ひよこサロン

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎2200



7月の予定

- 4日(月) 5日(火) セタ笹飾り製作
- 6日(水) 図書館出前講座
- 7日(木) セタのお話
- 8日(金) ふれあい遊び ※午後閉館(清掃・消毒)
- 11日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時
場所：市民スポーツセンター(サンワーク)
- 13日(水) プール遊び開始
(詳細はセンター通信掲載)
- 19日(火) 誕生会 10時30分～
- 22日(金) ふれあい遊び ※午後閉館(清掃・消毒)
- 25日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時
保健師・栄養士来所

予定が変更になる場合があります。
詳細は、支援センターまでお問い合わせください。



フロアの様子



体育館で遊ぼう

あじさいが鮮やかに色づきはじめ、梅雨の季節になりました。うっとうしい雨の日が多くなりますが、雨あがりの空気はさわやかで初夏のように心地よく感じます。また、湿度が高く蒸し暑い日が続くので汗をかく量も増えます。こまめに拭く・着替える・水分補給などを心がけ健康に過ごせるようにしていきましょう。どうぞ、子育て支援センターにも遊びに来てください。



誕生日会



こいのぼり製作

こんにちは、市長です

「ファーストとライト」

「アメリカ・ファースト」これは2016年に前アメリカ合衆国大統領ドナルド・トランプ氏が掲げたスローガンで、当時TVで何度も見聞きされたことと思います。ちょうどその頃アメリカでは、経済格差が拡大し、低賃金労働者が増えて米国全体にじわじわと不満がひろまっていました。このため数多くの熱狂的なファンが生まれ、そうした国民の支持を背景に、トランプ政権のアメリカはいろいろな国際的協調のテーブルから離脱したことは記憶に新しいと思います。そのムードは日本にも影響を与え、各地で「ファースト」という言葉が流行し、東京では都民ファーストという言葉が言われるようになりました。当時、天邪鬼(あまのじごく)だった私は、「ファーストよりライトが大事じゃないのかな」と野球に例えてひとり言をつぶやいていました。ライト(light)には、右側(ライト)という意味だけでなく正義とか適切という意味があるのでもそれにひっかけよう。というのを、ファーストという概念の根っこには、ミー・ファースト(自分が第一)があるように思えたからです。もちろん場合によっては、ミー・ファーストが妥当なこともあるでしょう。しかし、自分をあと回しにしても、優先すべき事象もあると思います。「お先にどうぞ」を英語では「アフター・ユー」と言うそうです。私はあなたの後でいいですということなんです。ちなみに、プロ野球でライトを守った名選手に、あのイチロー選手がいます。彼がライトから投げるものすごい返球はレーザービームと呼ばれ多くのファンを魅了しましたが、同時に彼のストイックで謙虚な姿勢も高く評価されていました。ひとりひとりがあるという気持ちになれば社会はもっともっとハッピーになるんじゃないかなと思います。

